



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場会社名 櫻島埠頭株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9353 URL http://www.sakurajima-futo.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森中 通裕
 問合せ先責任者 (役職名)取締役(総務担当) (氏名)増田 康正 (TEL) 06-6461-5331
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,078	—	△25	—	△3	—	△4	—
26年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 44百万円(—%) 26年3月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△0.30	—
26年3月期第1四半期	—	—

※ 平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年3月期第1四半期の連結経営成績及び平成27年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	5,905	3,343	56.6
26年3月期	5,790	3,314	57.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 3,343百万円 26年3月期 3,314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	1.00	1.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 平成27年3月期(予想)の期末配当金については、未定であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	—	0	—	10	—	10	—	0.67
通期	4,500	3.8	20	301.0	50	△0.0	40	△26.9	2.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 平成26年3月期第4四半期より連結財務諸表を作成しているため、第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	15,400,000株	26年3月期	15,400,000株
27年3月期1Q	379,653株	26年3月期	379,653株
27年3月期1Q	15,020,347株	26年3月期1Q	15,021,290株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 平成27年3月期の配当金につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後の事業推移や業績見通しを勘案の上で、決定次第速やかに開示を行う予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益の向上に伴う国内景気の緩やかな回復の動きがみられたものの、中国をはじめとする新興国経済の減速や円安による資源・エネルギー価格の上昇に加え、消費税増税に伴う影響が懸念されるなど、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは、より質の高い物流サービスの提供による既存顧客の維持と顧客ニーズへの柔軟な対応による新規貨物の誘致のために、積極的な営業活動に取り組みました。

しかしながら、当社グループを取り巻く経営環境は未だ厳しく、貨物取扱量の回復が進まないことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は10億7千8百万円となりました。

一方、費用については、売上原価は9億9千9百万円、販売費及び一般管理費は1億5百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業損失は2千5百万円となり、経常損失は、保有する金融機関等の株式に係る受取配当金を収受したことなどにより、3百万円となりました。

四半期純損失につきましては、4百万円となりました。

セグメント別の営業の概況は、次のとおりです。

(ばら貨物セグメント)

ばら貨物については、セメント会社向け石炭の入着が好調でしたが、その他の主要な取扱貨物については、納入先メーカーが減産を継続していることから、総じて取扱数量は低調に推移しました。

以上により、ばら貨物セグメントの売上高は5億1千9百万円となりました。

(液体貨物セグメント)

液体貨物については、タンク稼働率の低下や運送業務の一部終了などの影響はありましたが、荷動きは緩やかな回復基調で推移しました。

以上により、液体貨物セグメントの売上高は2億8千6百万円となりました。

(物流倉庫セグメント)

物流倉庫については、低温倉庫と冷蔵倉庫の取扱数量が足踏み状態となり、荷役業務は低調に推移しました。

以上により、物流倉庫セグメントの売上高は2億6千4百万円となりました。

(その他のセグメント)

その他のセグメントについては、主に売電事業により、売上高は7百万円となりました。

なお、当社は、当第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との分析は行っておりません。

(ご参考) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,031	△1.2	△23	—	△1	—	△2	—
26年3月期第1四半期	1,043	△11.8	△25	—	△8	—	△16	—

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は59億5百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億1千4百万円増加しました。これは現金及び預金が減少したものの、受取手形及び売掛金が増加したほか、投資有価証券が株式の時価の上昇などにより増加したことが主な理由であります。

負債合計につきましては、長期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金等が増加したことから、前連結会計年度末に比べて8千5百万円増加し、25億6千1百万円となりました。

純資産合計につきましてはその他有価証券評価差額金の増加などにより前連結会計年度末に比べて2千9百万円増加し、33億4千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月15日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はございません。ただし、修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	729,877	538,331
受取手形及び売掛金	346,406	474,955
有価証券	30,011	19,998
貯蔵品	21,939	22,536
その他	96,024	189,599
貸倒引当金	△6,376	△4,121
流動資産合計	1,217,884	1,241,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,542,174	1,491,068
その他	786,283	823,430
有形固定資産合計	2,328,457	2,314,498
無形固定資産		
のれん	9,498	9,023
その他	184,642	184,559
無形固定資産合計	194,140	193,582
投資その他の資産		
投資有価証券	1,640,903	1,726,828
その他	408,836	428,966
投資その他の資産合計	2,049,739	2,155,795
固定資産合計	4,572,337	4,663,876
資産合計	5,790,221	5,905,178
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	166,894	244,352
短期借入金	150,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	331,320	316,340
未払法人税等	4,408	2,445
賞与引当金	4,253	19,004
その他	273,932	394,666
流動負債合計	930,808	1,076,808
固定負債		
長期借入金	695,590	619,520
役員退職慰労引当金	93,834	98,094
環境対策引当金	55,975	54,665
退職給付に係る負債	1,697	1,627
資産除去債務	13,191	13,254
その他	685,093	697,730
固定負債合計	1,545,381	1,484,892
負債合計	2,476,189	2,561,700

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	770,000	770,000
資本剰余金	365,161	365,161
利益剰余金	1,731,397	1,711,938
自己株式	△53,920	△53,920
株主資本合計	2,812,638	2,793,178
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	501,393	550,299
その他の包括利益累計額合計	501,393	550,299
純資産合計	3,314,031	3,343,478
負債純資産合計	5,790,221	5,905,178

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,078,631
売上原価	999,016
売上総利益	79,614
販売費及び一般管理費	105,070
営業損失(△)	△25,455
営業外収益	
受取利息	523
受取配当金	21,190
その他	5,352
営業外収益合計	27,066
営業外費用	
支払利息	4,674
その他	8
営業外費用合計	4,682
経常損失(△)	△3,072
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,072
法人税、住民税及び事業税	1,096
法人税等調整額	270
法人税等合計	1,367
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△4,439
少数株主損失(△)	-
四半期純損失(△)	△4,439

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成26年4月1日
至平成26年6月30日)

少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△4,439
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	48,905
その他の包括利益合計	48,905
四半期包括利益	44,466
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	44,466
少数株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。